

学校評価(共通項目)評価書

朝霞市立朝霞第四中学校

柱	No	評価項目	自己評価	自己評価の説明及び学校の考え	関係者評価	学校関係者評価者の説明
学校の組織運営	1	学校は、学校教育目標達成に向けて、全教職員で組織的に取り組んでいる。	B	全教職員が目指す学校像を根幹に、日々研修に努めながら、個々の資質や能力、経験を存分に発揮しながら学校運営に参画することができた。	A	・職員自己評価の結果から。 ・校長先生の学校経営方針が一人一人に浸透していて素晴らしいと思います。
	2	学校は、安全・安心に配慮し、危機管理体制を整えている。 <small>(※いじめの未然防止と早期発見、再発防止等の組織的な対応を含む)</small>	B	毎月の生活アンケートや二者・三者面談の効果的な実施等、相談体制を確立し、さらにチーム四中としての生徒指導に努めたことにより、生徒一人ひとりに寄り添った対応や未然の対応を行うことができた。	A	・職員自己評価の結果から。 ・いじめの未然防止策と早期発見が組織的になされており、解消率が高いところもよいと思います。
基礎学力の定着	3	児童生徒は、教職員の指導により、基礎学力を身に付けている。	B	GIGAスクール構想によるICT機器の活用やアクティブラーニングの実践、復習プリント等を活用した反復学習、定期テスト前の放課後の補習等により、基礎的・基本的内容の確実な定着と、発展的内容の充実ができた。	B	・生徒、保護者アンケート、並びに職員自己評価から。学力学習状況調査の結果から。 ・授業の工夫改善がよくなされており、生徒の学力向上に結び付いていると思います。
	4	学校は、学力向上をめざし、児童生徒の実態に基づいて授業改善に努めている。	B	埼玉県学力・学習状況調査等の諸調査の分析に基づき、各教科において生徒の実態に即した学力向上プランを策定し、授業の工夫・改善を絶えず行うことができた。	A	・職員自己評価、学力学習状況調査の結果から。 ・学力が全体的に高だけでなく、生徒一人一人を伸ばしている点がよいと思います。
規律ある態度の育成	5	児童生徒は、生活のルールに基づき、発達段階に応じた「規律ある態度」を身に付けている。	B	埼玉県学力・学習状況調査「規律ある態度」から、生徒の自己有用感、規範意識が育っていることがわかる。「登校時刻を守ること」については、高いレベルにあるものの、引き続き粘り強く指導を継続したい。	A	・生徒アンケートの結果から。 ・落ち着いた学校生活を送っている様子が外からもよく分かります。 ・下校時の道路の歩き方が少し気になります。
	6	学校は、児童生徒の実態把握に基づき、規律ある態度の指導の工夫・改善に努めている。	B	生徒の実態を丁寧に把握し、「四中授業スタンダード」を徹底して実践できるよう生徒指導部を中心に全教職員が一枚岩となって指導の工夫・改善に取り組んでいる。	A	・職員自己評価、生徒保護者アンケートの結果から。 ・あいさつがよくできています。また、生活面がしっかりしているので小学生の見本となっています。
健康・体力向上	7	児童生徒は、体育の授業や運動部活動、外遊び等の運動に意欲的に取り組んでいる。	B	保健体育の授業や運動部の活動では、自らの課題に対して、仲間と協力して課題に即した練習方法を計画する等、意欲的に運動に取り組ませることができた。	A	・生徒アンケートの結果から。 ・コロナ禍にあっても様々な工夫をさせていただいておりありがたいです。 ・積極的な部活動への参加がアンケートから伺える。
	8	学校は、児童生徒の体力を高めるため、意図的に向上策を講じている。	B	保健体育の授業においては、導入の工夫や生徒同士で声を掛け合い、互いに評価し、高め合う話し合い活動を行うことで、体力の向上につなげることができた。	A	・職員自己評価の結果から。 ・生徒の実態をよく把握したうえで体力向上策を実施している点がよいと思います。
連携	9	学校は、保護者や地域と連携し、その教育力を学力や体力の向上に生かしている。	B	ホームページや学校配信メール、学校だよりを効果的に活用し、教育活動の一端や、生徒、教職員、学校関係者の活躍の様子を積極的に発信した。また、キャリア教育やプール指導等にご協力をいただくことができた。	A	・保護者アンケートの結果から。 ・保護者や地域住民の方が学校に協力的な様子がよくうかがえます。 ・保護者や地域と連携して向上に努力している。
	10	保護者や地域は、学校と協力し合い、児童生徒の安全指導・健全育成を推進している。	B	校外パトロールについては、生徒の実態を踏まえ、コースを見直して実施した。また、毎月の「あいさつ運動」では、参加者から登校する生徒の様子を見守り、時に声かけをしていただく等、父母会・民生委員・児童委員・学校評議員・スクールガード・町内会員等と教職員が連携を拡充・強化する中で生徒の安全指導・健全育成を推進することができた。	A	・学校、家庭、地域が一体となり生徒を育てていること、さらに近隣の小学校とも積極的に連携している点が素晴らしいです。 ・町内会で回覧を月1回廻しているが、タイムリーな学校だよりを全員に回覧できるよう努める。保護者や地域は学校と協力し合っている。 ・学校からも全保護者に向けて、なぜ保護者の協力が必要なのかを伝えていただきたいです。

注:「自己評価」及び「関係者評価」の欄はA～Dで記入

Aは4点、Bは3点、Cは2点、Dは1点で換算した平均値から、A:3.4以上、B:2.6以上、C:2.0以上、D:2.0未満